



平成 30 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名	株式会社アプリックス	
代表者名	代表取締役 兼 取締役社長	長 橋 賢 吾
	(コード：3727、東証マザーズ)	
問合せ先	執行役員 兼 経営管理部部長	倉 林 聡 子
	(TEL. 050-3786-1715)	

オブザーバー体制の強化に関するお知らせ

当社は、平成30年11月1日より新たに顧問を1名招聘し、オブザーバー体制を強化することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、平成 30 年 9 月 23 日付「取締役の異動及びオブザーバー体制の強化に関するお知らせ」で開示したとおり、業績改善に向けて平成 29 年 11 月 9 日に策定した新事業ビジョンの各施策の実行を確実に遂行することを目的として、現在当社が取り組んでいる事業に関連した豊富な経験や知見等を有する有識者を新たに招聘し、オブザーバー体制を強化しております。

今般、平成 30 年 11 月 1 日より顧問として、ヤマハ株式会社にて研究開発統括部第 2 研究開発部長等を歴任した曾根卓朗氏を招聘し、オブザーバー体制を更に強化することといたしました。曾根氏と当社との関係は 1990 年代後半から開始されており、中でも 2000 年代初頭、当社の組込み向け Java プラットフォーム「JBblend」向け音源用ミドルウェアをヤマハ株式会社と当社が共同開発した際のヤマハ株式会社側開発責任者が曾根氏であったこと等が特筆されます。曾根氏は、ヤマハ株式会社にて組込みソフトウェア技術に関する事業に長年携わってきた経験を持ち、また組込み用リアルタイムアーキテクチャ開発プロジェクト「TRON プロジェクト」、及び現在のその推進母体である「トロンフォーラム」に設立時より参画する等、組込み分野における豊富な知見を有していることから、当社がコアコンピタスとして位置付ける独自の「組込み技術」の更なる質的向上に資する助言等をいただけるものと考えております。

また、曾根氏はヤマハ株式会社にてサウンド・IT 開発室長を務める等、音響システム及びリアルタイム通信メディアについても豊富な経験及び知見を有しているほか、ヤマハ株式会社が開発したデジタル情報を音響信号に変調して伝送する技術である「INFOSOUND」(※1)の応用技術開発をマネジメントする INFO サウンド開発推進室開発担当部長を務めた経験もあることから、当社の屋内測位/位置情報システム市場向けソリューション「groma (グローマ)」の更なる拡充等についても貢献していただけるものと考えております。

更に、曾根氏は、「WIDE プロジェクト」(※2)のワーキンググループである「Software Defined Media (SDM)」(※3)の立ち上げ時からのメンバーであり、システムアーキテクチャやメタデータ構造等についても深い知識を有することから、当社の SDM に係る活動等(※4)をはじめ、新事業ビジョンにおいて掲げた施策である新技術及び新サービス開発の実行過程においても、有意義な助言等をいただけるものと考えております。

※1. 「INFOSOUND」はヤマハ株式会社の登録商標です。

※2. 1988 年に発足し、日本におけるインターネットの発展に大きく寄与してきた研究プロジェクト。

広域にわたる大規模な分散コンピューティング環境を構築する技術の確立等を目的として活動し、全国の大学や研究機関、企業など 100 を超える団体が参加。

※3. オブジェクト志向のデジタルメディアや視聴空間サービスのソフトウェア制御などの研究を行っている「WIDE プロジェクト」のワーキンググループ。

※4. 平成 30 年 5 月 31 日付東証 PR 情報「産官学共同の研究プロジェクト「WIDE プロジェクト」に参加～「WIDE プロジェクト」のワーキンググループ「SDM」についても併せて参加～」参照

なお、現在の当社オブザーバー体制は以下のとおりです。(就任順)

氏名	主な経歴
田口 勉 (たぐち つとむ)	株式会社アイネット 取締役副社長
根木 勝彦 (ねき かつひこ)	日本電気株式会社 技術部長/技術戦略マネージャー ルネサスエレクトロニクス株式会社 マーケティング部門エキスパート
石黒 邦宏 (いしぐろ くにひろ)	当社 取締役 CTO
曾根 卓朗 (そね たくろう)	ヤマハ株式会社 サウンドネットワーク事業部サウンドネット開発部長 ヤマハ株式会社 INFO サウンド開発推進室開発担当部長 静岡大学 臨時講師 (現任) ET ロボコン実行委員会 (現任)

以上